

# 配管系耐震性能評価プログラム FLAP-II 高圧ガス設備等耐震設計基準 (簡易耐震性能評価)

千代田化工建設(株) ChAS・デジタルテクノロジー事業本部

## 結果表示画面例

- ・不合格部位を容易にチェック
- ・要約、詳細を瞬時に表示して不合格部位の対策が容易
- ・詳細解析では、フランジ、弁などの耐震性能評価が可能
- ・熱応力解析では、摩擦、ギャップを考慮した非線形解析が可能

管種	材料	相当応力(σ)	許容応力(σ)	比率	判定	組み合わせ番号
185-288	4,300	40.28	76.27	0.528	合格	2
114-288	2,800	40.28	35.28	0.814	合格	7

FLAP-IIは、高圧ガス設備等耐震設計基準(経済産業省告示第 250 号)に対応した配管系耐震性能評価プログラムです。FLAP-IIでは、高圧ガス設備等耐震設計指針(2012) レベル 1 耐震性能評価(配管系)編の簡易耐震性能評価が可能です。

配管系では、検討すべき範囲が多く、各企業の保全・工務担当者の方々には、短時間に簡単にでき、かつ間違いのない耐震計算が要求されています。

このプログラムは以下に対応しており、十分な使用実績があります。

- ・重要度Ⅱ、Ⅲの配管系に標準的に適用される簡易耐震性能評価(許容スパン法)、ならびに既存配管系耐震診断法のガイド(平成27年3月 高圧ガス保安協会)における重要度Ⅱ、Ⅲの配管系に適用される簡易耐震定量評価
- ・配管系の重要度Ⅰa、Ⅰに適用される応答解析法のひとつである修正震度法を用いた評価
- ・ASME B31.3(高圧ガスの配管に関する基準 KHKS0801)に準拠した熱応力解析を用いた評価

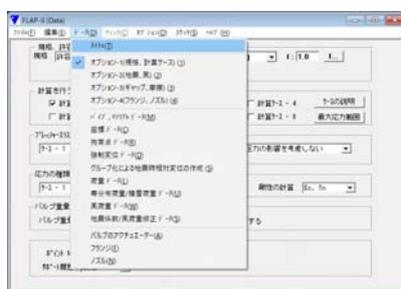
## メインメニュー画面

- ・最新の指針に準拠した耐震性能評価
- ・標準管部品の寸法、材料物性、重量データベース内蔵
- ・充実したマニュアルで、初心者、経験豊かな実務者の方々に対応



## データ入力画面例

- ・機能ごとに整理されたウィンドウで構成
- ・すぐわかる表形式での入力
- ・ダイアログによる一括入力
- ・豊富な自動計算機能



## 動作環境

- (1) Windows 10 Professional 以上、バージョン 1809/1709, Microsoft Office 2016(\*1)
- (2) メモリーは 512Mbyte 以上を推奨
- (3) ハードディスクは 80Mbyte 以上の空き容量を推奨
- (4) HASP キーが必要(\*2)
- (5) XP 互換モードかつ管理者権限でインストール・起動、言語設定は日本語

(\*1) Windows 7 32bit, Windows 8 以前(Windows VISTA, Windows XP 等)には対応していません。

(\*2) ライセンスサーバー形式での使用はできません。現在ご使用頂いている旧バージョン 2.9.6.2 の HASP キーは、新バージョン 2.9.6.3 の HASP キーと同様にご使用頂けます。HASP キーの交換は、必要ありません。

FLAP-II バージョン 2.9.6.3 では Windows 7 64bit Professional, Service Pack 1(SP1), Microsoft Office 2013 による環境での起動確認も行っていますが、Windows 7 の FLAP-II のサポートは 2020 年 1 月 14 日までとさせていただきますので、何卒、ご了承のほどお願い申し上げます。

## 初版リリース時期

2000 年

## 価格

下記にお問い合わせ下さい。

## 問い合わせ先

千代田化工建設株式会社  
ChAS・デジタルテクノロジー事業本部  
〒220-8765 神奈川県横浜市西区  
みなとみらい四丁目 6 番 2 号  
みなとみらいグランドセントラルタワー  
TEL : 045-225-7212 FAX : 045-225-7961  
E-mail : flap2\_support@chiyodacorp.com